

議案第 114 号

令和 5 年度宝塚市一般会計補正予算（第 6 号）

## 資料 1 （201）宝塚ハーフマラソン大会実施事業補助金について

### 1 宝塚ハーフマラソン大会事業について

#### （1）補助金の目的

本市の魅力のひとつである宝塚ハーフマラソン大会を、市内外の皆様の参画を得て、市民や事業者と行政との協働と共創で実施することにより、市民のスポーツ活動のより一層の振興を図るため、宝塚ハーフマラソン大会実行委員会に対し、補助金を交付するものです。

#### （2）第 19 回宝塚ハーフマラソン大会の概要

ア 実施日 令和 5 年（2023 年）12 月 24 日（日・祝）

イ 実施種目

##### ①10 マイル、クォーターマラソン（10：15 スタート）

宝塚大劇場前の花のみちをスタート地点とし、宝塚大橋を経て、武庫川河川敷を走るコースで、ゴールは末広中央公園横河川敷となっています。

##### ②ファミリー 3 キロメートル（13：00 スタート）

親子などエントリーができ、末広中央公園横の武庫川河川敷をスタート・ゴールとして 3 キロメートルを走るコースです。

### 2 実施体制について（実行委員会構成団体）

宝塚市、宝塚市教育委員会、兵庫県阪神北県民局、兵庫県教育委員会阪神教育事務所、宝塚市商工会議所、宝塚市観光協会、宝塚市医師会、兵庫県柔道整復師会、宝塚青年会議所、宝塚市自治会連合会、宝塚市自治会ネットワーク会議、宝塚市まちづくり協議会、阪急電鉄株式会社、宝塚市スポーツ協会、宝塚市スポーツ少年団、宝塚市陸上競技協会ほかで構成する実行委員会により実施、運営しています。また、実行委員会の事務局は市スポーツ振興課と（公財）宝塚市スポーツ振興公社が担っています。

### 3 補正予算理由について

事業費歳出においては、諸物価高騰に相当する額は、当初予算時に想定していました。また、歳入においても、他市のマラソン大会のエントリー状況を踏まえ、約 15% 減の参加人数を想定する一方で、協賛金等の確保に取り組みました。しかしながら、参加者を募ったところ、12 月補正予算編成時において、参加者想定人数が約 1,700 人下回っており、委託料等経費節減に努めましたが、補正予算編成時点において、7,740 千円の収支不足が見込まれる状況となったため、補助金増額の補正予算を計上したものです。

#### 4 補正予算額について

(単位：円)

	当初予算(A)	補正予算編成時点(B)	差額(B)-(A)
歳入	26,125,000	16,541,500 ①	△9,583,500
(内訳) 参加料	17,500,000	9,230,500	△8,269,500
市補助金	4,000,000	4,000,000	0
協賛金等	4,525,000-	3,311,000	△1,214,000-
歳出	26,125,000	24,281,189 ②	△1,843,811
(内訳) 委託料	17,079,415	15,198,575	△1,880,840
その他	9,045,585	9,082,614	37,029
<b>(12月補正予算額 ①-②)</b>			<b>△7,739,689</b>